

# 農地再生からはじまる



## 新しい夢づくり

### 農地を守り 地域に元気を

長井市西根地区には、南北に走る県道をはさんで東側に平地、西側に丘陵地が広がり、朝日山系の麓に位置する古代の丘からは市内を一望できる。

地区では年々、担い手不足や農業者の高齢化により荒廃農地が増え始めていたが、地域でよりよい環境をつくり、農地を守るべく有志が立ち上がった。

丘陵地では、環境に配慮した資源循環型農業を目指す『菜の花の村未来づくりの会』を平成15年に結成し、これまでに6haの農地を再生させた。活動の輪は農業者以外にも広がり、現在は地区内外45名の会員が菜の花の栽培・加工・商品開発に取り組む。令和元年からは中山間地域等直接支払制度を活用し、草刈りや水路の管理など、地区全体の農地保全にも取り組みを広げている。このような、美しい景観形成や環境にやさしい活動は、地域の元気につながっている。

### After

東側の平地では、営農が効率的になるよう、ブランド化・地域活性化も含めて話し合いを重ね、平成29年に大区画化のほ場整備事業を開始した。さらに、古代の丘周辺では魅力ある地域づくりに向けた壮大な計画が進行しているようだ。



Before

きれいにしたほ場に種まき  
(9月中旬頃)



Before

伐根は重機の力も借りて行う  
大変な作業





○若林さんへのインタビュー

よい農業環境と景観を後世に残したいという思いが活動のきっかけ。環境にやさしい取り組みとして、廃食油をリサイクルして安心・安全な粉石けんを作り、河川の水質を守ることから始めた。その後、『菜の花の村未来づくりの会』を結成し、循環型社会づくりを目指す「菜の花プロジェクトネットワーク」に加入。同じ思いを持つ様々な職種の人たちが得意分野を活かし、西根コミュニティセンターと連携しながら楽しく活動している。

「楽しいことをみんなで」取り組むコミュニティがあるから、地域活動を続けられる。そして、「地域を愛する心」が育てば、担い手不足の問題も解決していけると思う。

菜の花はGWごろに満開になるので、青空・緑の山々のコントラストを見に、ぜひ古代の丘へ来てください。

西根地区の様々な活動の中心人物として活躍している若林さん。志が高く、周囲からの信頼はとても厚い。

- ・菜の花の村未来づくりの会代表
- ・草岡草西集落農地保全会代表
- ・長井市レインボープラン推進協議会会長



中山間地域等直接支払制度を活用し、協定のメンバーで法面の管理やクマ対策などの草刈りに汗を流す。地域住民が安心して住み続けられるよう、災害にも強い地域にするのが目標。



西根地区では、ほ場整備事業と地域活性化に向け平成28年度から30年度にかけ4回の話し合いを開催。未来の地域農業を守るため行動計画を作成した。

随時**会員募集中!**  
お気軽にご連絡ください♪



「菜の花の村未来づくりの会」では幅広い会員のネットワークを活かし、県内外の活動地域との交流や研修会も行う。



菜の花の活動は周辺の白鷹町・飯豊町にも広がっている。製造した菜の花油は、西根コミュニティセンター・道の駅川のみなと長井で販売中。

お問い合わせ

○『菜の花の村未来づくりの会』や活動に関して  
西根コミュニティセンター TEL 0238-84-6326

○記事や事業に関して  
置賜総合支庁産業経済部農村計画課 TEL 0238-26-6056